

「エッジボード」大阪・関西万博 現場紹介

大阪・関西万博内にGRC製仕切り板「エッジボード」が施工されました。全4工区で総延長約10kmに亘り採用して頂きました。

当初は他の製品で計画されていましたが、大阪・関西万博会場から提示された全ての舗装構成に対応できる点と、半径1mまで曲線施工が出来る点を評価され採用となりました。

高さもH90～H180mmと数種類あり、4月の開園に間に合わせるために、納入時期が集中したこともあり、非常にタイトなスケジュールでしたが、各工区とも無事に完納することができました。

工事名：日本国際博覧会施設整備
発注者：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
納入場所：大阪市
担当営業：大阪営業所
製造工場：岡山工場
納入枚数：10,600枚

